



# おすすめ児童書8月



啓林堂書店 外商部

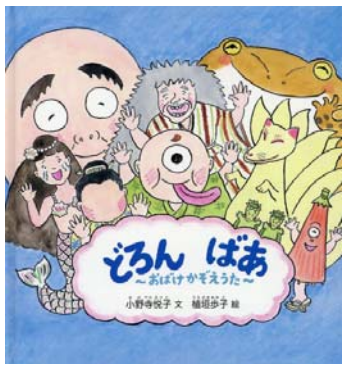

担当 森川・蔵田・渡辺・八部

Tel 0743-51-1000 / Fax 0743-53-5151

e-mail gaisyoubu@books-keirindo.co.jp

啓林堂書店HP <http://www.books-keirindo.co.jp/>

## ▽ 幼稚園・保育園以上

	<p><b>どろんばあ おばけかぞえうた</b> 文 小野寺悦子 絵 植垣歩子 ¥972</p>
	<p><b>30000このすいか</b> 作 あきびんご ¥1,404</p>



どろんばあ ひとつひとつめこぞう…。数え歌でみんなが寝ている間に出てくるおばけたち。けれどもユーモアたっぷりで少しも怖くないです。さて、朝になっておばけたちは消えますが…。あれ？忘れ物は誰のかな？

福音館書店：2018年 発売

ある日カラスたちが噂をしていました。「かわいそうにこの子たち食べられてしまうんだって…」それを聞いた30000個のすいか。夜中に畑から大脱走！山道をごろごろごろ…。思いもよらない展開に大笑いしてしまう絵本です。

くもん出版：2015年 発売

## ▽ 小学生以上

	<p><b>夏がきた</b> 作 羽尻利門 ¥1,404</p>
	<p><b>もりのえほん</b> 絵 安野光雅 ¥972</p>

朝、目覚めるとせみの声。お茶が麦茶に変わっていてちりんちりと風鈴。夏のきらめきがぎゅっとつめこまれた、まさに、日本の夏の風景がこの絵本の中にあります。夏の音を探してみませんか？

あすなろ書房：2017年 発売

男の子と女の子が森へ入って行きます。どこを見ても森の絵です。でも、よく見ていると色んな動物が隠れています。その数はなんと130ほど。森から出てきた2人はどれくらい見つけることができたでしょうか？いっしょに隠れている動物を探してみましょう。想像がふくらむ文字のない絵本です。

福音館書店：1981年 発売